

令和5年度

学校要覧



校章

梅の花は藩祖開市の起源を想起して高岡の意味を、花びらの外形は駅馬を掌りし博労町の往時を象徴した蹄鉄を、剣状の「小」字は小学校を表したものである。(明治40年3月制定)



校歌
 大島文雄作詞
 室崎琴月作曲

二上山を北にのみ
 瞳さよらかに澄みて
 学びの道をはけみゆく
 若く希望よ若く希望よ
 われら博労小学生

校訓
 「最善の努力」
 「真剣なる実行」

大正6年～

高岡市立博労小学校 〒933-0935 富山県高岡市博労本町5番1号 TEL(0766)21-0583 FAX(0766)21-0584
 Eメール bakuroue2@takaoka-city.ed.jp https://bakuro-e.takaoka-school.jp/

I 学校の沿革

- 明治 34 (1901)
 ・博労町尋常小学校の創立 (8学級、562名)
 35 ・博労町尋常小学校と改称 (9学級、594名)
 ・新築校舎落成式(6月25日を創校記念日に)
 40 ・校章・校旗制定
 ・博労町尋常高等小学校と改称 (9学級、598名)
 41 ・博労町尋常小学校と改称 (14学級、792名)
 大正 6 (1917)
 ・校是五則(最善の努力・真剣なる実行)の設定
 11 ・博労町尋常高等小学校と改称 (20学級、1376名)
 昭和 6 (1931)
 ・高岡高等小学校(旧育英小学校)の廃校に伴い、同校の校史を継承
 12 ・(旧)校舎の新築落成(4月9日)・校旗の新調
 16 ・博労国民学校と改称 (33学級、1891名)
 22 ・博労小学校と改称 (29学級、1590名)
 26 ・創校50周年記念式典挙行 (37学級、2057名)
 43 ・子ども博物館の設置
 46 ・創校70周年記念式典挙行 (32学級、1226名)
 ・「博労小学校史」発刊
 53 ・新校舎完工式挙行(10月7日)
 56 ・創校80周年記念式典挙行 (41学級、1619名)
 ・「博労児童作品史」「博労同窓生名簿」発刊
 ・レコード「博労のうた」発行
 ・フォートウェーン市アーリントン小学校と姉妹校提携
 57 ・木津小学校創設に伴い校区の一部を移管 (31学級、1222名)
 58 ・郷土誌「わたしたちの博労」発刊
 61 ・フォートウェーン市親善使節団(35名)来校
 平成 3 (1991)
 ・創校90周年記念式典挙行 (20学級、643名)
 ・ランチルーム新設、前庭花壇造成
 6 ・学童保育を開設
 8 ・コンピュータ室設置
 12 ・卒業生作品の学術的調査(東京学芸大学)
 13 ・「ばくろう思い出館」新設 (12学級、387名)
 ・創立100周年記念式典挙行(6月24日)
 ・「博労教育百年の歩み」「同窓会員名簿」発刊
 ・創立100周年記念の歌創作(作 児童・教職員)

- 平成 19 ・グラウンド改修工事
 20 ・自然観察池「命の池」設置
 22 ・卒業生作品の学術的調査(広島大学大学院)
 23 ・創立110周年記念式典挙行 (14学級、343名)
 26 ・校舎耐震補強工事 給食室新設
 27 ・体育館耐震補強工事
 29 ・はばたき広場リニューアル プール改修
 令和 元 ・普通教室エアコン設置 (15学級、288名)
 2 ・1人1台学習専用端末配付
 3 ・創立120周年記念式典挙行 (14学級、265名)
 5 ・家庭科研究推進校(県小教研5・6年度)に指定 (12学級、238名)

研修・表彰歴等

- 昭和 39 ・学校給食優良校文部大臣表彰
 46 ・統計功労校文部大臣表彰
 ・P T A 活動が文部大臣表彰
 57 ・「博労児童作品史」が中日教育賞受賞
 58 ・読売教育賞受賞
 59 ・ボランティア活動が中日あおば賞受賞
 ・学校保健統計調査優秀校文部大臣表彰
 61 ・道徳教育推進校指定(文部省61、62)
 平成 9 ・「12歳が描いた20世紀…ある小学校に残された1万枚の絵」が全国放映
 12 ・「総合的な学習の時間」の研究発表会
 15 ・家庭科研究推進校指定(県小教研15、16)
 18 ・「1万5千枚の卒業画…小学生たちが見つめた100年」が全国放映
 19 ・元気とやまスポーツ賞受賞
 20 ・「こどものきもち24時『みんなな生きている』」が全国放映
 21 ・ものづくり・デザイン科研究推進校指定(市21・22)
 ・交通安全優良学校受賞
 24 ・『特に優良な少年少女消防クラブ』全国表彰
 25 ・『子どもの読書活動』優秀実践校…文部科学大臣表彰
 ・租税教育推進校国税庁長官表彰
 ・特別活動研究推進校指定(県小教研25、26)
 28 ・県給食優良校表彰
 30 ・学校給食優良校文部科学大臣表彰
 令和 元 ・学力向上対策研究拠点校

II 学校運営の概要

1 学校教育目標具現化

〈学校教育目標〉

人間性豊かに、自らを高め、たくましく生きる子供の育成

人間性豊かな博労っ子

- 相手の立場や気持ちが分かる
- 自然に親しみ、生命を尊重する
- みんなでよりよい生活をつくる

社会性

主体性

自らを高め、たくましく生きる博労っ子

- 自ら考え、表現する
- 課題をもち、探求する
- たくましい心と体をつくる

本年度の重点目標 **自ら学び続け、仲間と共に輝く博労っ子の育成**

目標達成の
キーワード

- 全教職員で子供のよさを引き出す。
- 児童の実態を的確に把握し、自ら学び続けるための目標設定を工夫する。
- 校務分掌をベースとする協働体制により目標達成を目指す。
- 主体的に体験する場、仲間との成功体験の機会を意図的に設定し、自己有用感を高める。

「知・徳・体」のバランスのとれた教育活動の推進

確かな学力の育成

- (1) 授業づくりの工夫
 - 主体的な学びにつながる教材や学習過程の工夫
 - 対話的な学びを支える言語活動の工夫
 - 学びの高まりを実感できる評価の工夫
- (2) 学習環境づくりの工夫
 - 学習意欲を育む環境づくり
 - 学習規律の徹底
 - 情報機器の効果的な活用
 - 読書活動の充実
- (3) 家庭学習の充実
 - 家庭学習の習慣化
 - 学習内容の充実
 - 家庭との連携・協力

豊かな心の育成

- (1) 思いやりの心の育成
 - 「3あ運動」の推進
 - 児童主体の挨拶運動
- (2) 全教育活動を通して行う道徳の指導
 - 児童の実態に応じた各学年の重点目標設定
- (3) 人や自然との関わり方に対する意識を高める支援の工夫
 - 自然愛護、生命尊重の精神の醸成
 - 動物の飼育や植物の栽培
 - 学校行事、校外学習、縦割り清掃等
- (4) 郷土を愛する心の育成
 - ばくろう思い出館の活用
 - ものづくり・デザイン科

健やかな体の育成

- (1) 運動に親しむ子供の育成
 - 全校縦割り色団活動の推進「元気キッズ2023」
 - チャレンジ3015の推進
 - 元気キッズもりもりタイムの充実
 - 体力づくり指導の充実
 - 自分のよさを感じることができる目標設定の工夫
 - 学校や色団に誇りを感じる振り返りの工夫
- (2) 基本的な生活習慣の定着
 - 早寝・早起き・朝ご飯の推進
 - 望ましい食習慣の育成
 - アウトメディア週間の実施
(テレビやゲームの時間)

アクション
プラン

- ① 進んで自分の考えを表現する（書く・話す）…………… 80%以上
- ② 進んで気持ちのよい挨拶をする…………… 80%以上
- ③ 目当てをもち運動に楽しく取り組む…………… 85%以上

- よりよい生活態度の育成
- 「3あ運動」の推進（挨拶、安全、後始末）
 - 博労っ子の約束
 - 「校是五則」
- いじめの防止
- 温かい雰囲気学級の学級づくり
 - きめ細かな児童理解
 - 自己肯定感を高める支援

家庭や地域との連携

- 情報発信の充実（学校だより、学年だより、学習参観、学年・学級懇談会、ホームページ等）
- 博労校区安全パトロール隊による見守り活動、博労校下青少年補導委員会の巡回指導
- 幼・保・小、小・中との連携（保：相互参観、相互体験、幼児・児童の交流 中：相互参観、出前授業）
- 望ましい生活習慣や学習習慣の定着（生活リズム、3あ運動「安全、挨拶、後始末」、読書、家庭学習等）

2 生徒指導

生徒指導の目標 **一人一人のよさを伸ばし、自己指導能力を身に付けた子供の育成**
 目指す子供像 **相手の立場を考え、思いやりをもって関わろうとする子供**

- 自他の関わりについて意識を広げ、適切な関わり方を身に付けた子供の育成
- 「3あ運動」の推進（安全、挨拶、後始末）
 - 博労っ子4つの約束
 - 「校是五則」
- いじめの防止
- 温かい雰囲気学級の学級づくり
 - 観察や面談等によるきめ細やかな児童理解
 - 自己肯定感を高める支援

3 研修

- (1) 本年度の研修主題 **主体的・対話的に学び、家族の一員として生活をよりよくしようと工夫する子供の育成**
- (2) 研修の視点と内容

視点① 主体的に問題解決できる
指導計画の工夫

- ① 指導の効果を高める題材構成
(行事、他学年や他教科との関連)
- ② 「自分の成長」を2学年間の学習全体を
貫く視点とした指導計画
- ③ 2学年間を見通した題材配列

視点② 対話的に学び合える
学習過程の工夫

- ① 学びを深める手立て
- ② 学習形態や学習環境の工夫
- ③ 家庭や地域との連携

視点③ 実践意欲を高める
評価の工夫

- ① 主体的な学びを支える指導と評価の計画の作成
- ② 自己成長の実感が伴うような評価方法の工夫
(自己評価、他者評価)
- ③ 継続的な実践意欲を支える評価
(教師や家族から)

4 学校の一日

◇朝活動(基礎学力の定着を目指して)



読書、音読、視写、漢字計算練習等を行う。

◇なかよしタイム(木曜日12:55~13:30)

元気キッズの取組や交流集会、委員会活動に活用する。



朝活動	8:15 ~ 8:25
朝の会	8:25 ~ 8:35
1限	8:35 ~ 9:20
2限	9:25 ~ 10:10
休憩	10:10 ~ 10:30
3限	10:35 ~ 11:20
4限	11:25 ~ 12:10
給食	12:10 ~ 12:55
休憩	12:55 ~ 13:15
清掃	13:20 ~ 13:35
5限	13:40 ~ 14:25
6限	14:30 ~ 15:15
帰りの会	15:15 ~ 15:25
児童下校	15:30

◇特色ある活動



【元気キッズ活動】

◀落ち葉拾いボランティア



▲ランニング大会

◀あいさつ運動



【ふるさと学習】

ばくろう思い出館で郷土について学ぶ

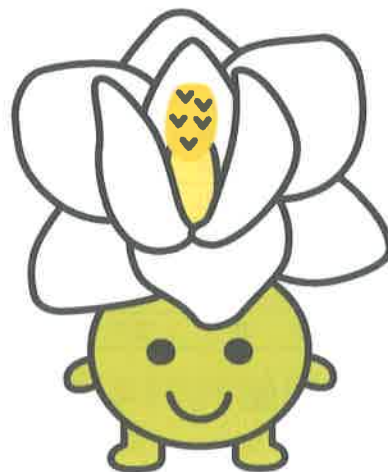
5 年間行事予定

主 な 行 事	4月	始業式・入学式 パトロール隊対面式 避難訓練・BFC編成式 授業参観・PTA総会	5月	博労っ子運動会	6月	能登宿泊学習(5年) 市連合運動会(6年) 授業参観・引渡し訓練 創校記念式 ふるさと学習(6年)	7月 8月	保護者会・終業式 立山宿泊学習(6年) 始業式
	9月	避難訓練	10月	学習発表会 就学時健康診断	11月	ランニング大会 県西部研究集会 授業参観	12月	保護者会 終業式
	1月	始業式 校内書初め大会 半日体験入学 スキー学習(5・6年)	2月	授業参観 交通少年団入退団式	3月	卒業を祝う会 同窓会入会式 卒業証書授与式 修了式		「3あ運動」 あんぜん あいさつ あしまつ 「3あ運動」 キャラクター

6 学級編制及び児童数

令和5年5月1日現在

学年組	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援 たんぼぼ ひまわり あじさい	合計	
	1	1	1	2	1	1	2	1	2	1	2				
人数	35	35	22	22	25	22	22	24	22	24	22	(3)	[5]	◎1	238
計	35	35	44		25	44	46	9							



Ⅶ 学校の概況

1 位置

- ・富山県高岡市博労本町5番1号
- ・東経 137°02'03"
- ・北緯 36°44'20"
- ・標高 7.3m

2 地域の特徴

- ・高岡市街地の南部に位置する。
- ・世帯数約2,800戸を有する。
- ・校区の北側は古くから商業や銅器、漆器等、伝統工芸によって生計を営む家庭が多い。
- ・南側は新しく開けた住宅地が広がっている。
- ・国道156号沿いに大型娯楽店や専門店等が立ち並んでいる。
- ・校区を南北に走る国道156号の交通量が多い。
- ・少子高齢化が進んでいる。
- ・学校周辺に福祉施設が集まっている。



Ⅷ 校舎案内



ばくろう思い出館

明治34年の創立以来、卒業生の絵画や習字、作文等卒業作品約37,000点を保管。絵画作品15,000点についてはパソコンで検索し印刷ができる。



泰山木の花

「泰山木」は校木であり、清純な香りをたたえ大らかに咲く純白の花に、子供たちの成長への願いを託している。

- 校地面積 ● 17,113㎡
- グラウンド ● 7,890㎡
- 校舎延 ● 6,490㎡
- 体育館 ● 1,164㎡

